職業実践専門課程等の基本情報について

<u>学校名</u> 札幌ブライダル&ホ 東明学校		平成20年11	月12日	武田 i	政司		60-0042 比海道札幌市中央区	区大通西9丁目1-11			
専門学校 設置者名		設立認可名	手月日	代表者	者名 <u></u>		11-232-3334	所在地			
学校法人三幸		昭和60年3		鳥居			13-0033 夏京都文京区本郷3				
				認定学科名		(電話) 03	3-3814-6151		ウケー		5.明明和到点左
<u>分野</u> 衛生		認定課程名 注專門課程		<u> 応止子件石</u> ハアメイク8			士認定年度 2(2010)年度	高度専門士認!	<u> 上午</u>		<u> </u>
学科の目的	「世の中の		る」をミッションと	こし、学校教育	音法に基づき	き、ブライダル	Į.	する者に必要な実践的	りかつ専門的		
学科の特徴(主な 教育内容、取得可		な資格・検定∶ブライ					検定、花嫁着付け				
能な資格 等) 修業年限	昼夜	全課程の修了に必	必要な総授業時 単位数	数又は総	講義	É	演習	実習	美	ミ験	実技
		※単位時間、単位いず		単位時間		単位時間	単位時間	単位時間		単位時間	単位時間
2 年	昼間	かに記入	62	単位	27 1	単位	46 単位	6 単位) 単位	10 単位
生徒総定員	生徒爭	€員(A) 留学	生数(生徒実員の	内数)(B)	留学生割合	合(B/A)	中退率				
120 人	132	A	0	,	0%		2 %				
120 %	■卒業者		:	60		<u> </u>	2 %				
	■就職希 ■就職者	望者数(D)	:	23 21		\ \					
	■地元就	職者数(F)		21		人					
	■就職率 ■就職者	(E/D) に占める地元就職者	者の割合 (F/E)	91	(%					
		こ占める就職者の害		100	(%					
			1G (L/O)	35	(%					
就職等の状況	■進学者 ■その他			34	•	Λ					
	(令和		業者に関する令利	和7年5月1日時	時点の情報)						
		職先、業界等									
	(令和6年度										
		美容室、写真スタシ	ジオ、ブライダノ	ルジュエリー	-、エステ、>	ネイル					
	衣裳店、	美容室、写真スタシ		ルジュエリー	-、エステ、2	ネイル	4m				
第三者による	衣裳店、 ■民間の		三者評価:	ルジュエリー	-、エステ、2	ネイル	無				
第三者による 学校評価	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について	三者評価:				評	価結果を掲載した	_		
学校評価	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ	三者評価:		- 、エステ、 2		評	価結果を掲載した ームページURL	-		
	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について	5三者評価 : 任意記載	8)	受審年月: -		評	価結果を掲載した ームページURL	-		
学校評価 当該学科の	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: -	5三者評価 : 任意記載	8)	受審年月: -		評	価結果を掲載した ームページURL	-		
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: -	5三者評価 : 任意記載	8)	受審年月: -		評	価結果を掲載した ームページURL	-		
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - ww.sanko.ac.jp/sapp	5三者評価 : 任意記載	8)	受審年月: -		評	価結果を掲載した ームページURL	-	0 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.ip/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企態	3 三者評価: 任意記載 oro-bridal/cour	rse/coordinat 字験・実習	受審年月: - ttor/ ・実技の授ま	-	評	価結果を掲載した ームページURL	-	単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企ま うち企ま	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した	rse/coordinat 字験・実習	受審年月: - ttor/ ・実技の授ま	-	評	価結果を掲載した ームページURL	-	単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企ま うち企ま	三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 修授業時数	rse/coordinat 実験・実習 演習の授業B	受審年月: ・ ttor/ ・実技の授多 時数	- 業時数	辞 水	価結果を掲載した	-	単位時間単位時間単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企ま うち企ま	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 参授業時数 うち企業等	se/coordinat 実験・実習 演習の授業時 よと連携したを	受審年月:	楽時数・実習・実技	辞 水	価結果を掲載した	- (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企! うち必ず	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等	sek-coordinat 実験・実習 演習の授業的 なと連携したな	受審年月:	来時数 ・実習・実技 の授業時数	辞 水	価結果を掲載した	- (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した	衣裳店、 ■民間の ※有の場合	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企! うち必ず	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 参授業時数 うち企業等	sek-coordinat 実験・実習 演習の授業的 なと連携したな	受審年月:	来時数 ・実習・実技 の授業時数	辞 水	価結果を掲載した	- (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.ip/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企記 うち必付	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等	sek-coordinat 実験・実習 演習の授業的 なと連携したな	受審年月:	来時数 ・実習・実技 の授業時数	辞 水	価結果を掲載した	- (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をの実施状況	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企! うち必ず	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等	sek-coordinat 実験・実習 演習の授業的 なと連携したな	受審年月:	来時数 ・実習・実技 の授業時数	辞 水	価結果を掲載した		単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企ま うち企ま (うち1 な数による算定)	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等	sever seve	受審年月:	業時数 ・実習・実技 の授業時数 授業時数)	辞 水	価結果を掲載した	62	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企! うち企! が数による算定) 総数による算定)	三者評価: C任意記載 coro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等 うち企業等と連携し	**	受審年月:	業時数 ・実習・実技 の授業時数 授業時数)	辞 水	価結果を掲載した	62	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した を授業時数 うち企業等 うち企業等 企業等と連携し	**	受審年月:	業時数 ・実習・実技 の授業時数 授業時数)	辞 水	価結果を掲載した ームページURL	62	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した を授業時数 うち企業等 うち企業等と連携し な業等と連携し な業等と連携した	rse/coordinat 実験・実習の授業 と連携したな たインター: 実験・実習 演習の単位を	受審年月:	業時数 ・実習・実技 の授業時数 授業時数)	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	価結果を掲載した ームページURL	62 6 12	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した を実業時数 うち企業等 企業等と連携し を業等と連携し を業等と連携した を単位数 うち企業等	rse/coordinat 実験・実習の授業 と連携したな たインター: 実験・実習 演習の単位を	受審年月:	楽時数 ・実習・実技 の授業時数 授業時数) 位数 ・実習・実技	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	価結果を掲載した ームページURL	622 € 12 12	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 6 単位 2 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企計 うち企計 うち企計 うち企計 うち企き うち企き うち企き	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した を実業時数 うち企業等 企業等と連携し を業等と連携し を業等と連携した を単位数 うち企業等	rse/coordinat 実験・実習の授業 と連携したな たインター: 実験・実習の を表現 なと連携したな たインター:	受審年月:	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	価結果を掲載した ームページURL	62 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 6 単位 2 単位 2 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれか	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企計 うち企計 うち企計 うち企計 うち企き うち企き うち企き	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した を授業時数 うち企業等 企業等と連携し な業等と連携した 業等と連携した なるを表する。 のである。 を表する。 をまする。 を表する。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をま	rse/coordinat 実験・実習の授業 と連携したな たインター: 実験・実習の を表現 なと連携したな たインター:	受審年月:	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	価結果を掲載した ームページURL	62 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企計 うち必付 の が数による算定) 総単位数 うち企計 うち企き うち必付	E=者評価: C任意記載 のro-bridal/cour 業等と連携した を提業時数 うち企業等 企業等と連携した 業等と連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した なまります。 を実際をと連携した を実際をと連携した を実際をと連携した を実際をと連携した を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実際をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を実験をと連携した。 を変ををと連携した。 を変ををと連携した。 を変ををと連携をとを変した。 を変ををとをきををとをきををとをきををとをきををとををとををした。 を変ををとををとををとををとををとををとををとををとををとををとををとををとをを	***	受審年月:	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	価結果を掲載した ームページURL	62 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携しした況へんの表しています。	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企計 うち企計 うち企計 うち企計 うち企き うち企き うち企き	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 多授業時数 うち企業等 企業等と連携した 業等と連携した まな企業等と連携した なかな企業等と連携した なかな企業等と連携した できるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	rse/coordinat - 実験・実習 - 実験・実習 - 漫響の授業 - と連携した - たインター - 大変験・実習の単位 - まと連携した - と連携した - たと、学校 - たと、学校 - たと、学校	受審年月: - ・実技の授動 ・実技の授動 ・ 実技の複動 ・ と ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を ・ を	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技 の授業時数)	の授業時数	-AN-VURL	622 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 6 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour www.www.www.www.www.www.www.www.www.w	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技 の授業時数)	アル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	-AN-VURL	622 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp 立時間による算定) 総授業時数 うち企計 うち必針 (うち1 な数による算定) 総単位数 うち企計 うち必針 (うち1 でその担当する。数	S三者評価: C任意記載 oro-bridal/cour www.www.www.www.www.www.www.www.www.w	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) 位数 ・実習・実技 の授業時数)	の授業時数	-AN-VURL	622 6 12 12 (単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 6 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連携した 業等とと連携した 業等とと連携した ま等等と連携した な業等とと連携した な業等とと連携した な変な企業等 「対象企業等を企業等との は変数な企業等を は変数な企業等をできる。 「関係を表現した。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が受業時数) ・実習・実技 の単位数) (専修学校	の授業時数	ームページURL	62 6 12 12 ((単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 6 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位	
学校評価 当該学科のホージ URL と書等のとと連携をした とを習います。 に記入)	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: - 立時間による 算定) 総授業時数 うち企ま うち必ず うち必ず のもない。 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもような必ずでは、 でもない。 でもようない。 でもない。 をもない。 でもない。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連携した 業等と連携した 素等をと連携した まずりでする。 ないでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでは、 のでのでが、 のでのでは、 のでは、	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	来時数 ・実習・実技 か授業時数 ・変異時数 ・変異時数 ・変異 ・変数	の授業時数 の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項	ームページURL 第第1号)	62 6 12 12 ((1 1	単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況へんの実施が、	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - www.sanko.ac.jp/sapp な時間による第定) 総授業時数 うち企計 うち必ず (うちが な数による第定) 総単位数 うち企計 うち企計 うち企計 (うちが でで課程の年以 でで課程の年以 でで課程の年以 でで課程の年以 でで課程の年以 ででで課程の年以 のででで課程の年以 のででで課程の年以 のででではまる。	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連連携した 素等と連連携の うちを企業等を なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 はいまります。 はいまりまする はいまります。 はいまりまする はいまする はいまりまする はいまする はいま	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	*************************************	の授業時数 の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	ームページURL 第1号) 第2号) 第3号)	622	単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等の実施ずれかに記入) に記入)	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - か	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連連携した 素等と連連携の うちを企業等を なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 はいまります。 はいまりまする はいまります。 はいまりまする はいまする はいまりまする はいまする はいま	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) ・実間位数 ・実性位数) ・実性位数) ・実体を学校を を持続を学校を でする。 ・では、できる。 ・では、 ・	の授業時数 の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	ームページURL (第1号) (第3号) (第3号) (第4号)	622 6 122 12 0 1 1 6	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 2 単位 2 単位 0 単位 1 単位 6 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等の実施ずれかに記入) に記入)	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第 、例えば以下について 評価団体: - から第 、例えば以下について 評価団体: - から第 、例えば以下について が、例えば以下について ののののでは、 のものでは、 のものでは、 のもののでは、 のもののでは、 でいるを関係でする。 でいるでは、 でいる	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連連携した 素等と連連携の うちを企業等を なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 はいまります。 はいまりまする はいまります。 はいまりまする はいまする はいまりまする はいまする はいま	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) ・実間位数 ・実性位数) ・実性位数) ・実体を学校を を持続を学校を でする。 ・では、できる。 ・では、 ・	の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	ームページURL (第1号) (第3号) (第3号) (第4号)	62 62 12 12 () 1 1 6	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位 8 人 3 人 0 人	
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等の実施ずれかに記入) に記入)	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: - かの見ば以下について 対数による算定) 総授業時数 うちを企 が数による算定) 総授業時数 うちを企 が数による算定) による算定) による算定) のでは数 では、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	S三者評価: C任意記載 Oro-bridal/cour 業等と連連携した 素等と連連携の うちを企業等を なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 なまります。 はいまります。 はいまりまする はいまります。 はいまりまする はいまする はいまりまする はいまする はいま	***	受審年月:・・ ttor/ ・実技の授表 ・実技の優別 ・実技の事態・ ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・実技の単位 ・まない。	・実習・実技 ・実習・実技 が授業時数) ・実間位数 ・実性位数) ・実性位数) ・実体を学校を を持続を学校を でする。 ・では、できる。 ・では、 ・	の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	ームページURL (第1号) (第3号) (第3号) (第4号)	62 62 12 12 () 1 1 6	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位 8 人 3 人 0 人 0 人	
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等の実施がれた に記入) に記入)	衣裳店、sille RE開の ※有の場合 https://ww	美容室、写真スタシ 評価機関等から第、例えば以下について 評価機関等から第、例えば以下について 評価団体: - 立時間による 算定) 一 立時間による 算定) 一 立数による 算定) 一 立数による 第定) 一 を製単位数 うちを企い うちを必が でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 ででは、	RETAINE TO THE PROPERTY OF T	rse/coordinat 実験・実習の授業 こと連携した止たインター: 実験・実習の単位が はと連携した止たインター: たインター: たと連携したものである。 たインター: たものである。	受審年月:・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	*************************************	の授業時数 の単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	ームページURL 第1号) 第3号) 第3号) 第3号) 第5号)	622 62 122 12 0 1 1 6 6	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 2 単位 2 単位 2 単位 1 単位 6 単位 8 人 3 人 0 人 0 人	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

企業等との連携を通じて必要な情報の把握・分析を行い、実践的かつ専門的な職業教育を実施することを目的として、教育課程編成委員会を設置する。委員会は次の各号に掲げる事項を審議し、授業科目の開設や授業方法の改善・工夫に生かす。

- (1)カリキュラムの企画・運営・評価に関する事項
- (2) 各授業科目の内容・方法の充実及び改善に関する事項
- (3)教科書・教材の選定に関する事項
- (4) その他、教員としての資質・能力の育成に必要な研修に関する事項等

またより正確に業界における動向や求められる人材要件を把握するため、就職・実習先企業や業界団体、資格・検定団体等と関係性を深め、幅広く連携を図ることで、業界の求めるニーズを確実に捉え、本校のカリキュラムや授業内容に反映する。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会での審議を通じて示された企業等の要請その他の情報・意思を十分に生かし、実践的かつ専門的な 職業教育を実施するに相応しい教育課程の編成を協力して行うものとして位置づけている。

具体的には、審議を通じて示された教育課程編成に係る意見を基に、副校長および各校教務チームによって教育課程およびシラバスの改善素案が作成され、ブライダル分野専門委員会(別紙組織図:各専門委員会)にて提案される。

提案に基づき、ブライダル分野専門委員会にて審議の上、次年度の教育課程およびシラバスに改善内容が反映される。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年7月31日現在

名 前	所 属	任期	種別
林 一馬	全米ブライダルコンサルタント協会	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	1
鈴木 綾子	創和プロジェクト株式会社	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	2
佐々木 瞳	株式会社美美	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	3
早坂 達	札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 副校長	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	_
熊木 絢子	札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 副校長	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	_
圃田 靖子	札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 教務主任	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	_
高橋 優衣	札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 学科チーフ	令和6年4月1日~令和7年3月 31日(1年)	_
林 美香	札幌ブライダル&ホテル観光専門学校 学科チーフ	令和7年4月1日~令和8年3月 31日(1年)	_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、

地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)

- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (8月、2月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年8月29日 17:00~18:00

第2回 令和7年2月13日 16:30~18:00

- (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況
- ※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

委員会にていただいた以下の意見について対応を行っている。

課題:現場で多くのことにチャレンジし、失敗も成功に繋げることのできる人材育成について

対応:インプットする上で受動的な学習だけでなく、グループワークを増やし、人との関わりの中で学びを深めていく。少人数からのチャレンジ、失敗からの学び、成功体験を出来るようアウトプット機会を創出し、協同し、主体性を学んでいく体制を整える。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

実践的な指導を施すにあたり、ブライダル業界における実績や、実践的かつ専門的な知識・技術およびその指導能力を有する指導者が得られる企業等を選定し、実践計画の作成から連携を図る。ブライダル業界の求める人材要件に沿った計画、および評価基準・方法を設定し、企業等からのフィードバックに基づいた成績評価を行うことを基本方針とする。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記
- *授業内容について
- 1年次後期に半年間、連携企業に指導頂き、ブライダル業界に必要なドレスデザイン、ブライダルへアメイク技術を習得する。
- *評価について

連携企業による項目別の評価をもとに最終評価に反映させ、成績認定を行うものとする。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

H		付日数については代衣的な		古 惟 众 娄 竺
	科 目 名	企業連携の方法	科目概要	連携企業等
	ブライダ ルプロジェ クト I B		必須行事であるブライダルコンペティションを創り上げることを通して、花嫁のトータルコーディネートができる技術力を身につける	創和プロジェクト株式会社
	花嫁着付けIA	の講師が全ての授業	着付けに関する知識・技術を身につけると同時に花嫁着付も習得し、ブライダルの着付けに関わる全ての技術を身につける	小林豊子きもの学院㈱
	花嫁着付けIB	の講師が全ての授業	着付けに関する知識・技術を身につけると同時に花嫁着付も習得し、ブライダルの着付けに関わる全ての技術を身につける	小林豊子きもの学院㈱
	花嫁着付けⅡA		A 1年次に学んだ着付けの知識と技術を 更に向上させ、ブライダル着付けのプロ フェッショナルを目指す	小林豊子きもの学院(株)
	花嫁着付けⅡB	1.【校内】企業等から の講師が全ての授業 を主担当	A 1年次に学んだ着付けの知識と技術を 更に向上させ、ブライダル着付けのプロ フェッショナルを目指す	小林豊子きもの学院㈱

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

実践的かつ専門的な職業教育を実施し、明日のブライダル業界を担う人材を養成するためには、教員一人ひとりが常に業界ならびに実務に関する最新の知識を持ち、指導スキルを身につけようという向上心がなければならない。そのために、「研修等に係る諸規程」に基づき、計画的に以下の研修を実施している。

- ・企業等から講師を招いた実践的かつ専門的な知識・技術・技能を修得するための研修
- ・企業等から講師を招いた指導力の修得・向上のための研修

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 今後の業界展望と発展について 連携企業等: ^{一般社団法人} 未来ウェディングJAPAN

期間: 令和6年8月23日(金) 対象: 担任教員(8名)

内容 FWJが目指す業界展望及び今後の業界発展のために、専門学校に求めること、期待すること

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: つながり高め合うこれからの学び 連携企業等: 北海道私立専修学校各種学 校教員能力認定委員会

期間: 令和6年12月19日(木) 対象: 副校長(1名)、学校事務(2名)

内容 今後求められる多様性と指導力、また地域との繋がりと学ぶ環境について考える

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: ブライダルマーケットの昔と今と未来 連携企業等: ブライダル産業新聞社

期間: 令和7年8月21日(木) 対象: 副校長(2名)、担任(7名)、 対象: 学校事務(2名)

内容マーケット状況が変わりゆく中で、今、ブライダル業界に求められる資質と学校に求められること

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 変化する高校生の理解と専門学校教育の展開 連携企業等: 北海道私立専修学校各種学校

生伤止未 守·教員能力認定委員会

期間: 令和7年8月1日(金) 対象: 農林東敦(4名)、

^{X) 承:}学校事務(2名)

内容 現代の高校生への理解を高め、社会人基礎力の育成を目指す

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。 関係

(1)学校関係者評価の基本方針

学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。 学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念•目標	(1)教育理念•目標
(2)学校運営	(2)学校運営
(3)教育活動	(3)教育活動
(4)学修成果	(4)学修成果
(5)学生支援	(5)学生支援
(6)教育環境	(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集	(7)学生の受入れ募集
(8)財務	(8)財務
(9)法令等の遵守	(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	(10)社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	(11)国際交流

- ※(10)及び(11)については任意記載。
- (3)学校関係者評価結果の活用状況

委員会にていただいた以下の意見について対応を行っている。

ご意見:教員研修の内容と、現場での職員向け研修の差から、現場が求めている人材のご意見を頂いた

⇒対応:世間的な動きと会社の動きにはまだギャップがあるため、より現場の方からの研修機会創出を検討する

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和7年7月31日現在

名 前	所 属	任期	種別
中村 宗人	J 4 4 1 7 1 11 14 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	令和7年4月1日~令和8年3月 31日(1年)	企業等委員
川原 祥吾	休式会社共立メンナナン人	31 D (1 T)	企業等委員
松田 桃香	ホテルモントレ株式会社	令和7年4月1日~令和8年3月 31日(1年)	卒業生

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・)広報誌等の刊行物・ その他())

URL: https://www.sanko.ac.jp/sapporo-bridal/information/assets/pdf/kankeisya.pdf

公表時期: 令和7年7年31日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針
- 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」に則って情報提供を行うことを基本方針とし、以下の姿を目指す。
- 1. 学校の指導方針や課題への対応方法等に関し、教職員・生徒間、学校・家庭間の共通理解が深まり、教育活動の活性化や学校運営の円滑化につなげること。
- 2. 入学希望者やその保護者に対し、進路選択に当たっての有用な情報を提供するとともに、一人ひとりの能力・適性にあった望ましい進路の実現に資すること。
- 3. キャリア教育・職業教育をはじめとした教育活動の状況等について、業界関係者に情報提供することで、相互の対話が促され、実習・就職指導等企業等との連携による活動の充実や、業界等のニーズを踏まえた教育内容・方法の改善につなげること。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の概要、目標および計画
(2)各学科等の教育	学科概要、カリキュラム、シラバス、客観的な指標の算出方法、卒業要件、目指すべき人材像、取得可能資格、就職実績
(3)教職員	教員数、組織、専門性
(4)キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育への取り組み、実習実技への取り組み
(5)様々な教育活動・教育環境	学校行事
(6)学生の生活支援	生活上の諸問題への対応
(7)学生納付金·修学支援	学生納付金、就学支援
(8)学校の財務	学校の財務
(9)学校評価	自己評価•学校関係者評価結果
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・)広報誌等の刊行物・ その他(

))

URL: https://www.sanko.ac.ip/sapporo-bridal/information/

公表時期: 令和7年5月30日

授業科目等の概要

		新生 分類		課程 ブライダルヘアメイク&	ドレス科) 				±3	授業方法			所	教		
	必	選択	自由選	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	位	講	演習	実験	校	校	専任	兼	との
1	0			ブライダル知識IA	婚礼の歴史や挙式・披露宴の基礎知識を学び、「ブライダルコーディネート技能検 定」取得を目指す。		15	1	0			0		0		
2	0			ブライダル知識 I B	婚礼の歴史や挙式・披露宴の基礎知識を学び、「ブライダルコーディネート技能検 定」取得を目指す。		15	1	0			0		0		
3	0			未来デザインプログラムA	ビジネス書の「7つの習慣」を教材に用い、7つの項目を習慣化することにより成功する為の力を養う。	1年・前期	15	1	0			0		0		
4	0			未来デザインプログラムB	ビジネス書の「7つの習慣」を教材に用い、7つの項目を習慣化することにより成功する為の力を養う。	1年・後期	15	1	0			0		0		
5			0	ブライダルビジネスマナー	敬語の使い方、履歴書の書き方やビジネス 文書の書き方など、社会人としての考え方 をはじめ、ルールやマナーを学ぶ。		30	2	0			0			0	0
6			0	パーソナルカラー	現場で即戦力となれるように、色に関する 知識、法則、技法を理論的かつ実践的に身 に付ける。	1年・後期	30	2	0			0			0	
7			0	キャリアデザイン I A	就職活動の流れを理解し、エントリー方 法・履歴書作成や面接方法を身につける。	1年・前期	30	2	0			0		0		
8			0	キャリアデザイン I B	就職活動の流れを理解し、エントリー方 法・履歴書作成や面接方法を身につける。	1年・後期	30	2	0			0		0		
9			0	マーケティング	必須行事であるブライダルコンペティションと連動し、ブライダル業界のニーズや動向動向について知る。		15	1	0			0		0		
10			0	ドレスデザインA	衣装の知識を学び、全米ブライダルコンサルタント協会ドレススタイリスト検定取得 を目指す。		30	2	0			0		0		
11			0	ドレスデザインB	衣装の知識を学び、全米ブライダルコンサルタント協会ドレススタイリスト検定取得 を目指す。	1年・後期	30	2	0			0		0		
12			0	インターンシップ対策	ブライダルの現場に出るための準備や社会 人としての考え方や心構えを養う。	1年・前期	15	1	0			0		0		
13			0	アテンド実践A	結婚式当日のアテンダー(介添)の知識、 立ち振る舞い、心得を修得する。	1年・前期	30	1		0		0		0		
14			0	フラワーアレンジ	婚礼装花の種類を理解し、様々なスタイル の作成ができる。	1年・前期	45	2		0		0			0	
15	0			ブライダルプロジェクトIA	必須行事である模擬挙式を創り上げること を通して、挙式の流れや役割、想像力を身 につける。	1 年	30	1		0		0		0		

			-	課程 ブライダルヘアメイク&	ドレス科)	1			授業方法 場所					教員		
	7	分類				配	授		- B	党兼,	力 <u>法</u> 実	场	·P/T	教	貝	企
		選択必修	選	授業科目名	授業科目概要	当年次・学		位		演習	験 • 実 習			専任		業等との
						期	数				実 技					携
16	0			ブライダルプロジェクトIB	必須行事であるブライダルコンペティションを創り上げることを通して、花嫁のトータルコーディネートができる技術力を身につける。	年・後期	30	1		0		0		0		0
17	0			ブライダル知識ⅡA	婚礼の歴史や挙式・披露宴の基礎知識を学 び、「ブライダルコーディネート技能検 定」取得を目指す。	· 前 期	30	2	0			0		0		
18	0			ブライダル知識ⅡB	婚礼の歴史や挙式・披露宴の基礎知識を学び、「ブライダルコーディネート技能検 定」取得を目指す。	• 後 期	30	2	0			0		0		
19			0	キャリアデザインⅡA	就職活動に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける。	2年•前期	15	1	0			0		0		
20			0	キャリアデザインⅡB	就職活動に向けて具体的な対策と社会人になるための知識を身につける。	2年・後期	15	1	0			0		0		
21			0	ブライダルジュエリー	ブライダルに関わるジュエリーの基礎知識 を学ぶ。	前期	15	1	0			0			0	
22	0			ブライダルプロジェクトⅡA	日頃の授業のアウトプットを行いながら、 行事の準備を進めることで、主体性・協調 性・実践力を身に付ける。	2 年 · 前期	30	1		0		0		0		
23	0			ブライダルプロジェクトⅡB	日頃の授業のアウトプットを行いながら、 行事の準備を進めることで、主体性・協調 性・実践力を身に付ける。	2年・後期	30	1		0		0		0		
24			0	花嫁着付けIA	着付けに関する知識・技術を身に付けると 同時に、検定取得を目指していく。	1年・前期	45	2		0		0			0	0
25			0	花嫁着付け I B	着付けに関する知識・技術を身に付けると 同時に、検定取得を目指していく。	1年・後期	45	2		0		0			0	0
26			0	ベーシックメイクA	ベーシックメイク検定対策、基本的なメイクの手順、骨格や肌の構造等を学びフルメイクの基礎メイクテクニックを学ぶ。	1年・前期	45	2		0		0		0		
27			0	ベーシックメイクB	ベーシックメイク検定対策、基本的なメイクの手順、骨格や肌の構造等を学びフルメイクの基礎メイクテクニックを学ぶ。	1年・後期	45	2		0		0		0		
28			0	ブライダルネイル I A	JNECネイリスト技能検定3級取得を目指し、 基礎的なネイルケア〜カラーリング・アートや簡単な付け爪(チップラップ)まで学ぶ。	1年•前期	45	2		0		0			0	
29			0	ブライダルネイル I B	JNECネイリスト技能検定3級取得を目指し、 基礎的なネイルケア〜カラーリング・アートや簡単な付け爪(チップラップ)まで学ぶ。	1	45	2		0		0			0	

				課程 ブライダルヘアメイク&	ドレス科)											
	<u> </u>	分類 				ж ¬	1 20		ž	業	方法	場	所	教	員	
		選択必修	由	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	講	演習	実験・実習・実技				兼任	との
30			0	ブライダルヘアアレンジI	ー束やピニング、ホットカーラーや編み込 み等へアアレンジの基礎からベーシックな アップスタイルを学ぶ。		30	1		0	1.X	0			0	0
31			0	花嫁着付けⅡA	着付けに関する知識・技術を身に付けると 同時に、検定取得を目指していく。	2 年 · 前期	45	2		0		0			0	0
32			0	花嫁着付けⅡB	着付けに関する知識・技術を身に付けると 同時に、検定取得を目指していく。	2年・後期	45	2		0		0			0	0
33			0	ブライダルネイルⅡA	1年次に学んだネイルアート I の技術向上と ジェル検定初級取得を目指す。またブライ ダルネイルで使えるアートなどの技術を学 び作品制作を行う。	2年•前期	45	2		0		0			0	
34			0	ブライダルネイルⅡB	1年次に学んだネイルアート I の技術向上と ジェル検定初級取得を目指す。またブライ ダルネイルで使えるアートなどの技術を学 び作品制作を行う。	2年・後期	30	1		0		0			0	
35			0	ブライダルエステA	ブライダルエステ (フェイシャル・ボ ディ) の基礎知識・技術を学ぶ。	2 年 · 前期	30	1			0	0			0	
36			0	ブライダルエステB	ブライダルエステ (フェイシャル・ボ ディ) の基礎知識・技術を学ぶ。	2 年 · 後期	30	1			0	0			0	
37			0	パソコンスキル	タイピング・Word・Excelの基礎を学ぶ。	2 年 · 前期	30	1		0		0		0		
38			0	ビジネスメール	ビジネスメールの知識を学び、ブライダル 業界でお客様・取引先とのやり取りが出来 るようになる。	2年・後期	30	1		0		0		0		
39			0	ブライダルメイク I	スキンケア、トラブルメイク、ヘアメイク チェンジ(タイムアップ含む)など、結婚 式に関わるトータルヘアメイクを学ぶ。	1年・後期	45	2		0		0		0		
40			0	ブライダルヘアアレンジⅡ	和装や洋装、年代に合わせたへアメイクを デザインし、幅広いアレンジを学ぶ。	1年・後期	45	2		0		0			0	0
41			0	ブライダルヘアアレンジⅢ	ブライダルのクイックチェンジやお色直し の際に行う様々なヘアチェンジに対応出来 るよう、より実践的に学ぶ。	2年•前期	45	2		0		0		0		
42			0	ブライダルヘアアレンジⅣ	ブライダルのクイックチェンジやお色直し の際に行う様々なヘアチェンジに対応出来 るよう、より実践的に学ぶ。	2 年	45	2		0		0		0		
43			0	ブライダルメイク&フォトA	ブライダルのテーマ8パターンに合わせてメ イクの提案ができるようになる。	2 年·前期	45	2		0		0		0		
44			0	ブライダルメイク&フォトB	撮影用メイクを学び、カメラのファインダーを通したメイクの仕上がりを学ぶ。また、学んだテクニックをアレンジし、ブライダルのフォト作品を作る。	#	45	2		0		0		0		

				課程 ブライダルヘアメイク&	ドレス科)		1		+3	± - -	- :+	48	ᇎ	≠ I-		
	必	分類選出	自	<u> </u>		配当年	授業	単		演	<u>方法</u> 実験・-		<u>所</u> 校	教専		企業等
			選	授業科目名	授業科目概要	次・学期	時数	位数	義	習	実習・実技	内	外	任	任	との連携
45			0	洋装・和装メイクA	洋装・和装の花嫁メイクの基礎から応用、 列席者のメイクやボディージュエリーなど の流行まで取り入れた結婚式の幅広いメイ クを学ぶ。	2年•前期	30	1		0		0		0		
46			0	洋装・和装メイクB	洋装・和装の花嫁メイクの基礎から応用、 列席者のメイクやボディージュエリーなど の流行まで取り入れた結婚式の幅広いメイ クを学ぶ。	2 年・後期	30	1		0		0		0		
47			0	ドレススタイリングA	ドレスのデザインや装飾などを理解し、的 確なフィッティングやドレスに合ったヘア メイクなどのスタイリングを考える。	2 年・前期	30	1			0	0			0	
48			0	ドレススタイリングB	ドレスのデザインや装飾などを理解し、的 確なフィッティングやドレスに合ったヘア メイクなどのスタイリングを考える。	2年・後期	30	1			0	0			0	
49			0	ブライダルヘアメイク I	ヘアアレンジの基礎テクニックを活かし、 アレンジカ技術の幅を広げる。	1年・後期	30	1		0		0		0		
50			0	ドレスフィッティング	ドレスの着せ方・ドレスショップでの新規 接客の方法を学び、即戦力を身につける。	1年・後期	30	1			0	0			0	
51			0	ドレスソーイング&メンテナン ス I	ドレスのお直し・タキシードの裾上げなど ドレススタイリストの裏側の仕事を学ぶ。	1年・後期	30	1			0	0		0		
52			0	ドレスカウンセリングA	ドレススタイリストに必要なカウンセリン グカ、トークカを身に付ける。	2 年・前期	15	1	0			0			0	
53			0	ドレスカウンセリングB	ドレススタイリストに必要なカウンセリン グカ、トークカを身に付ける。	2年・後期	15	1	0			0			0	
54			0	ドレスコーディネートA	ドレススタイリストに必要な知識を活用して、着る人の体型やTPOに合わせたコーディネートを考える。	2 年•前期	30	1			0	0		0		
55			0	ドレスコーディネートB	ドレススタイリストに必要な知識を活用して、着る人の体型やTPOに合わせたコーディネートを考える。	2年・後期	30	1			0	0		0		
56			0	ドレスソーイング&メンテナン スⅡ	ドレスのお直し・タキシードの裾上げなど ドレススタイリストの裏側の仕事を学ぶ。	2年•前期	30	1			0	0		0		
57			0	ドレスソーイング&メンテナン スⅢ	ドレスソーイング&メンテナンス I 、 II の知識・技術を活かし、メンテナンス業務が出来るようになる。また、作品作りを行う。	2年・後期	30	1			0	0		0		
58			0	ブライダルヘアメイク Ⅱ	和装や洋装、年代に合わせたヘアメイクな ど、幅広いアレンジを学ぶ。	2 年 · 前期	30	1		0		0		0		
59			0	ブライダルヘアメイクⅢ	お色直し、メンズトータルコーディネート、列席者へアメイクなど、式に関わるトータルへアメイクを学ぶ。	2年・後期	30	1		0		0		0		
60			0	インターンシップ I	ブライダルの現場を通して、現場力・即戦 カ・社会人としてのマナーを身に付ける。	1	60	2			0		0		0	0

	(有	钉生	専門	引課程 ブライダルヘアメイク&	ドレス科)										
		分類	Ī						授業	方法	場	所	教	員	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授 業 時 数	位	大大	実習	校内	校外	専任	兼任	企業等との連携
61			0	インターンシップⅡ	ブライダルの現場を通して、現場力・即戦 カ・社会人としてのマナーを身に付ける。	2年・前期	60	2		0		0		0	0
62			0	インターンシップⅢ	ブライダルの現場を通して、現場力・即戦 カ・社会人としてのマナーを身に付ける。	· 後 期	60	2		0		0		0	0
				合計	62	科	目			89	単位	ኔ (20	025単	位時	間)

	卒業要件及び履修方法	授業期間等	Ē
卒業要件:	本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の 認定を行う。 卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	1 学年の学期区分	2 期
履修方法:	原則として教育課程に定められている順序で履修する。 また、ブライダルビジネスマナー、花嫁着付けIA、花嫁着付けIB、ブライダルへアアレンジI、花嫁着付けⅡA、花嫁着付けⅡBは必履修科目としている。	1 学期の授業期間	15 週

- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。